

令和2年度事業計画

I 基本方針

昨今のシルバー人材センターを取り巻く状況は、「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」が制定された当初と比べ、年金問題や雇用延長、更に派遣業法を含めた働き方改革など刻々と変化を繰り返しています。

こうした中、当センターにおきましても受注金額や会員数が減少傾向にあり、とりわけ会員数の減少に対しては有効な勧誘方法を模索しているところです。

新型コロナウイルスの感染拡大により、今後の国内経済も弱含みを呈するなど不透明な状況ではありますが、働き方改革など明るい材料を活かしながら、会員並びに役職員がワンチームとなりより地域社会から親しまれるセンターを目指します。

II 事業計画

1 財政基盤の強化

- (1) 当センター事業への自治体の理解を求め、国の制度に応じた国及び町補助金の確保に努めます。
- (2) 無駄を省き経費節減を念頭に、効率的な業務と事務の処理にあたり健全で安定的な事業運営に努めます。

2 会員の拡大と知識、技能の向上

- (1) 町の広報誌を活用しながら広く町民に周知を図るとともに、引き続き会員役職員による口コミ勧誘や当センターのチラシ等の配布及びホームページなどを広く活用し会員の拡大に努めます。
- (2) 就業に対する知識・技能の向上のために講習会・研修会を開催し、後継会員の育成に努めます。

3 事業の普及啓発と就業機会の拡大

- (1) 「普及啓発部会」を中心に具体的な提案により事業の普及啓発と就業機会の拡大に努めます。
- (2) 例年同様「観光和牛まつり」にチラシ等を配布し事業の普及啓発を図るとともにボランティア活動を実施し、社会貢献に努めます。
- (3) 会員の「一人一就業開拓」「一人一会員勧誘」(いちいち運動)を進めてまいります。
- (4) びほろ「まち育」出前講座のメニューを掲載し、シルバー人材センターの理念、意義、事業内容を正しく町民に理解してもらうよう、集会等に出向きシルバー事業の普及啓発に努めます。
- (5) 一般労働者派遣事業の取り組みについては、引き続き進めてまいります。

4 安全就業対策と適正就業の推進

- (1)「安全就業部会」を中心に、会員就業現場のパトロールを実施し、安全就業を喚起します。また、事故状況の把握・原因分析を行うなど再発防止に努め、事故ゼロを目指します。
- (2)他センターの事故事例（安全就業ニュースの配布）をもとに安全具の着用励行の大切さの周知を図ります。
- (3)健康については、自己管理が大切なことから、健康診断受診を励行し、健康で安全に就業できるよう周知を図ります。
- (4)高年齢者の多様なニーズに適確に対応し、シルバー事業に相応しい適正な就業に努めます。

5 関連機関・関連団体との連携

美幌町や関係機関、全国シルバー人材センター事業協会及び北海道シルバー人材センター連合会との連携強化を図り、円滑な事業運営に努めます。